

# ファンドの運用状況

ー巨大な世界市場を舞台に成長を続ける日本のコンテンツー

ジャパン・クリエイティブコンテンツ関連株ファンド  
愛称:エンタメ∞ニッポン 追加型投信/国内/株式

- 平素は「ジャパン・クリエイティブコンテンツ関連株ファンド(以下、当ファンド)」に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。本レポートでは、当ファンドの運用状況についてご紹介します。

## ファンドの運用状況について

### 基準価額は値動きの大きい展開が続く

当ファンドの基準価額は、2026年9月17日時点で9,213円となっています。6月の安値から基準価額は約25%上昇し、戻り歩調をたどっています。ただ、AI関連株に対する市場の注目が高いなか、投資家の物色が向かう先の変化によって、コンテンツ関連株の株価動向も影響を受けている場面がみられます。当ファンドの基準価額もこうした動きに影響を受け、値動きの大きい展開が続いています。

一方、投資先企業の堅調な業績を評価する動きも続いています。今後も短期的には大きく変動する場面があるとみていますが、こうした業績への評価が基準価額を支えると考えています。目先の上下を繰り返しながらも、着実に下値を切り上げ、上昇していく展開を予想しています。

### 7-9月期決算に向けて組入比率を調整予定

今後の運用方針については、10月末から11月にかけて発表される2026年7-9月期決算を見極めながら、組入比率を調整する予定です。4-6月期決算では好調な滑り出しを見せた企業が多かった一方、7-9月期には、コストの増加などにより、利益の伸び(前年同期比)が4-6月期に比べてやや見劣りする企業も出てくることを想定しています。

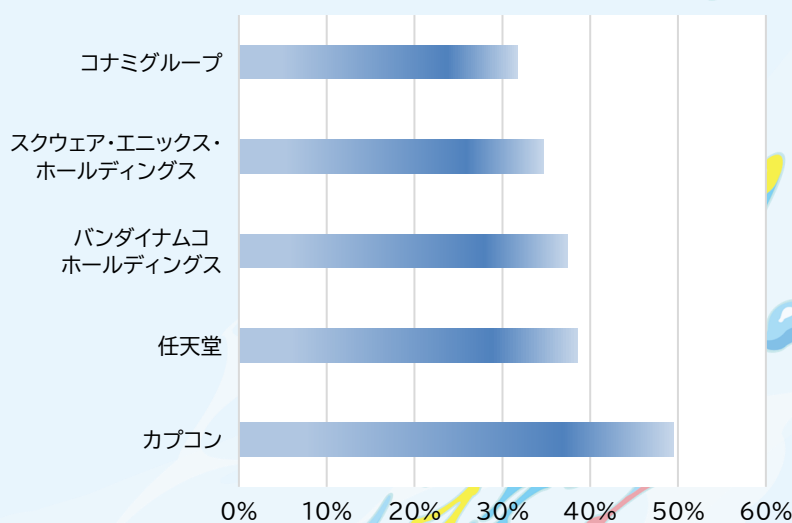
ポートフォリオの調整にあたっては、各社の新商品やサービスの展開状況、通期の利益見通し、計画に対する進捗率などを確認していきます。そのうえで、利益水準や今後の成長性に対して、足元の株価水準を考慮し、銘柄ごとの組入比率を決定します。

また、現在のポートフォリオは大型ゲーム株の組入比率が高くなっています。特定の銘柄群の値動きが基準価額に与える影響を抑制するため、今後は投資先の分散度合いをやや高める方針です。企業ごとの魅力を比較しながら投資先を選別し、ポートフォリオ全体のバランスを整えていく方針です。

図表1 基準価額の推移



図表2 第1四半期(4-6月期)時点での通期計画に対する進捗率



※通期計画: 第1四半期決算発表時における最新の計画

※上記は、個別銘柄の推奨を目的として示したものではありません。当該銘柄の株価の上昇および当ファンドへの組み入れを保証するものではありません。

(出所) 各社公表データを基にSBI岡三アセットマネジメント作成



## 旧作の販売増加がゲーム株の評価を高める要因に

### 旧作が支える販売増加

近年、多くのゲーム会社ではソフト販売が拡大しています。その好調を支えているのが、過去に発売された「旧作」です。例えば、カプコンの旧作販売本数は、2016年3月期の700万本から2026年3月期には4,946万本へ約7.1倍に拡大しました。同期間の新作販売本数が800万本から960万本となる一方、旧作は総販売本数の8割超を占めています。発売から時間が経過した作品が売れ続けることが、ゲーム会社の成長を支えるようになっていきます。

### 販売のデジタル化による販売拡大

こうした旧作の販売拡大を後押ししているのが、ゲームソフトの販売方法の変化です。インターネットを通じたダウンロード販売が普及し、任天堂ではデジタル売上高比率は、2018年3月期の17.3%から2026年3月期には54.6%へ上昇しました。

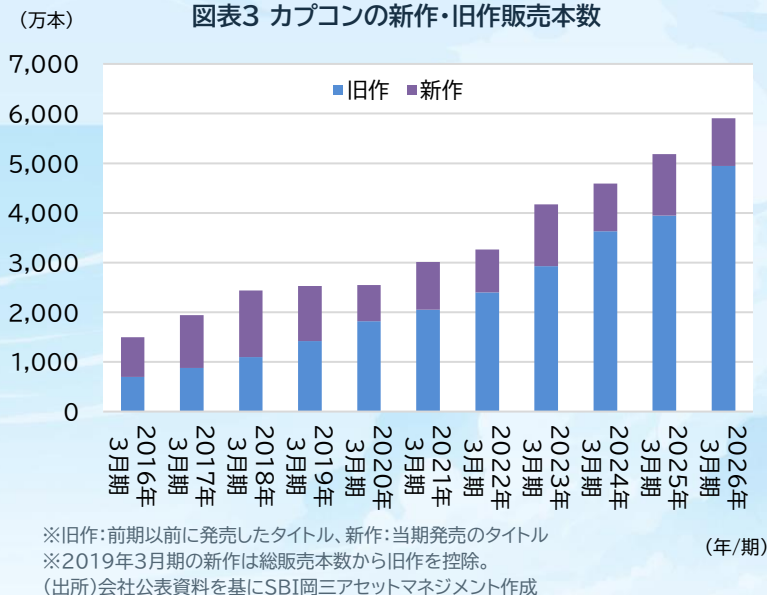
従来のパッケージ販売では、店頭のパッケージ在庫に限りがあり、新作への入れ替えに伴って旧作を販売し続けることが難しくなりがちでした。ダウンロード販売では製造や物流、店頭在庫への依存が薄れ、配信ストアで旧作を長期間販売できます。また、各国の小売網に依存せず、海外でも販売しやすくなりました。PC向け販売の拡大も、専用ゲーム機が普及していない地域の顧客との接点を広げています。カプコンは、地域ごとの販売データを踏まえた価格設定などにより、旧作の需要を掘り起こしています。デジタル化は、ゲームを販売できる「期間」と「地域」を広げているのです。

### ゲーム株の評価改善へ

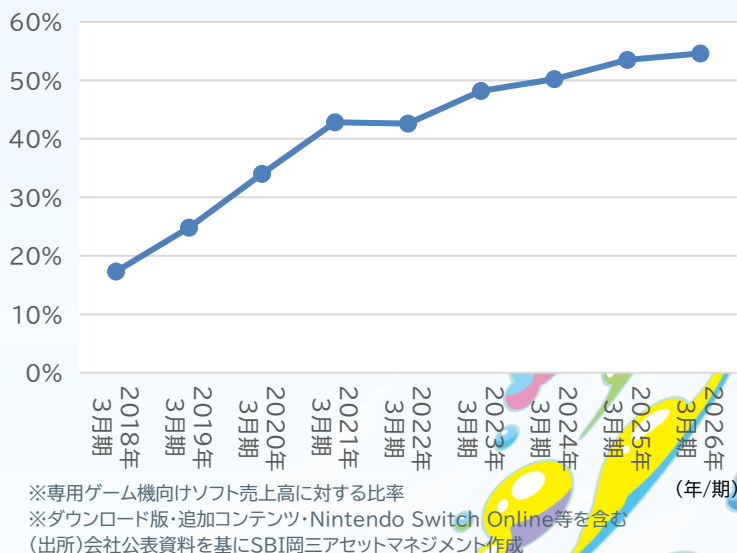
これまでゲーム会社は、新作のヒットの有無によって業績が大きく左右されやすいことが、弱点となっていました。この弱点を補うと期待されるのが、旧作です。旧作は、追加の費用を抑えながら販売を続けられるため、利益につなげやすいという特徴があります。毎年発売する新作も、翌期以降は旧作として収益を支える作品に加わります。こうして継続的に売れる作品が増えれば、新作の販売が振るわない時にも収益を支えし、業績の安定性を高めることが期待されます。

こうしたビジネスモデルの変化が、ゲーム会社の株式に対する評価を高める要因になると考えています。

図表3 カプコンの新作・旧作販売本数



図表4 任天堂のデジタル売上高比率



図表5 デジタル化が広げる販売機会

|    | パッケージ販売         | デジタル販売               |
|----|-----------------|----------------------|
| 期間 | 店舗の棚など在庫に物理的な制約 | 店舗在庫の制約がなく配信ストアで長期販売 |
| 地域 | 各地の物流・小売網を通じて販売 | 配信ストアを通じて海外のユーザーへ    |

(出所)会社公表資料を基にSBI岡三アセットマネジメント作成

販売会社一覧

2026年9月29日現在

受益権の募集の取扱い、投資信託説明書（交付目論見書）、投資信託説明書（請求目論見書）及び運用報告書の交付の取扱い、解約請求の受付、買取請求の受付・実行、収益分配金、償還金及び解約金の支払事務等を行います。  
なお、販売会社には取次販売会社が含まれる場合があります。

| 商 号                 | 登 録 番 号         | 加 入 協 会 |                   |                         |                            |
|---------------------|-----------------|---------|-------------------|-------------------------|----------------------------|
|                     |                 | 日本証券業協会 | 一般社団法人<br>資産運用業協会 | 一般社団法人<br>金融先物<br>取引業協会 | 一般社団法人<br>第二種金融商品<br>取引業協会 |
| (金融商品取引業者)          |                 |         |                   |                         |                            |
| 株式会社SBI証券           | 関東財務局長(金商)第44号  | ○       | ○                 | ○                       | ○                          |
| 岡三証券株式会社            | 関東財務局長(金商)第53号  | ○       | ○                 | ○                       | ○                          |
| 岡三にいがた証券株式会社        | 関東財務局長(金商)第169号 | ○       |                   |                         |                            |
| 岡三ビジネス&テクノロジー証券株式会社 | 関東財務局長(金商)第170号 | ○       | ○                 |                         |                            |
| 楽天証券株式会社            | 関東財務局長(金商)第195号 | ○       | ○                 | ○                       | ○                          |
| 野畑証券株式会社            | 東海財務局長(金商)第18号  | ○       |                   |                         | ○                          |

※株式会社SBI証券は、一般社団法人日本STO協会にも加入しております。

委託会社  
お問合わせ先

電話番号  
03-3516-1300(営業日の9:00~17:00)

ホームページ  
<https://www.sbiokasan-am.co.jp>

## ジャパン・クリエイティブコンテンツ関連株ファンドに関する留意事項

### ■ 投資リスク

#### 基準価額の変動要因

投資者の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆様に帰属します。ファンドは、国内の株式等値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

ファンドの主な基準価額の変動要因としては、「株価変動リスク」、「信用リスク」、「特定の業種・テーマへの集中投資に係るリスク」、「流動性リスク」があります。

※「基準価額の変動要因」は、上記のリスクに限定されるものではありません。

#### 留意事項

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。
- 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要がある場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金申込みの受付が中止となる可能性、換金代金の支払が遅延する可能性があります。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。
- ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行います。ファンドが投資対象とするマザーファンドを他のベビーファンドが投資対象としている場合に、当該他のベビーファンドにおいて追加設定および一部解約等がなされた場合には、その結果として、マザーファンドにおいても売買等が生じ、ファンドの基準価額に影響を受けることがあります。
- 取引所における取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込みの受付を中止することや、すでに受付けた購入・換金申込みの受付を取消すことがあります。

### ■ お客様にご負担いただく費用

- 購入時手数料：**購入金額(購入価額×購入口数)×上限3.3%(税抜3.0%)**
- 換金手数料：**ありません。**
- 信託財産留保額：**ありません。**
- 運用管理費用(信託報酬)：**純資産総額×年率1.628%(税抜1.48%)**
- その他費用・手数料：**監査費用[純資産総額×年率0.011%(税抜0.01%)]**

有価証券等の売買に係る売買委託手数料、投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等を投資信託財産でご負担いただきます。なお、マザーファンドの当該費用につきましては、間接的にご負担いただきます。

(監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。)

○お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。

○詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご参照ください。



商 号 等: SBI岡三アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第370号  
加入協会: 一般社団法人資産運用業協会

#### <本資料に関してご留意いただきたい事項>

■本資料は、当ファンドに関する情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている運用実績は過去のものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成日時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その情報の正確性・完全性を保証するものではありません。■購入の申込みにしたがっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。